



【本件リリース先】
文部科学記者会、科学記者会、
広島大学関係報道機関

令和4年8月18日



記者発表会<8月23日(火) 10時・霞キャンパス>のご案内
オンライン(ZOOM)での参加も可

口腔ケアで院内肺炎防止へ医歯連携 広島大学病院に「プロジェクトセンター」 ジョンソン&ジョンソンも協力

情報提供

広島大学は、大学病院に「革新的病院口腔ケアプロジェクトセンター」を新設します。口腔ケアによる院内感染予防などを目的に、医科と歯科の臨床系診療部門が連携、さらに大学院医系科学研究科の細菌学教室、疫学・疾病制御学、公衆衛生学の基礎研究部門なども一体となった包括的な研究センターです。オーラルヘルスに関して先進的研究を行うジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社コンシューマーカンパニーの協力も得て、米国で効果が報告されている「セルフ口腔ケア」プログラムによる合併症予防効果などについて、基礎的・臨床的研究を進めていきます。このような医歯連携のプロジェクトセンターは国内外に例がなく、成果が期待されています。ぜひ記者発表会にご参加ください。

記

日時：令和4年8月23日(火) 10:00~11:00 (報道受付 9:30~)

会場：広島大学霞キャンパス(広島市南区霞 1-2-3) 臨床管理棟 3階大会議室

スケジュール：

1. ご挨拶 / 広島大学病院 病院長 工藤 美樹
2. ご挨拶 / 広島大学病院 副病院長 柿本 直也
3. ご挨拶 / 広島大学歯学部長 谷本 幸太郎
4. オーラルケアセンターの新設立に関して / センター長 河口 浩之
5. 医科の視点から見た本取り組みの重要性 / 循環器内科教授 中野 由紀子
6. J&J ご挨拶 / J&J コンシューマーヘルス・ジャパン・プレジデント 黒木 昭彦
7. 米国における最新のオーラルケアの全身の健康への位置づけ / J&J 研究開発 グローバルディレクター マイケル・C・リンチ
8. J&J のこれまでの口腔ケア関連の取り組みや研究データ / J&J 研究開発 ジャパン ディレクター 斎藤 勇仁
9. 質疑応答

【背景】今年6月に、医療費削減を目的に政府の骨太の方針に国民皆歯科健診が検討事項として掲載されるなど、口腔ケアと全身疾患の関係に注目が集まっています。実

際に、30代以上の3人に2人が発症していると言われる歯周病は、患者の誤嚥性肺炎など様々な合併症の発症に大きく関係していることが明らかになっています。さらに、治療中に口腔ケアを行うと、肺炎などの合併症の発症が減少し、平均入院日数が少なくなったことも報告されています。こうした研究結果がある一方で、入院患者本人および医師における口腔ケアの重要性の認識はまだまだ低い現状があります。2010年から口腔管理による感染症予防へ医歯連携を進めてきた広島大学で、口腔ケアの重要性をさらに伝えていくため、本プロジェクトセンターを新設。米国で「セルフ口腔ケア」による院内肺炎予防プログラム「HAPPEN (Hospital Acquired Pneumonia Prevention by Engaging Nurses)」が、院内肺炎発生率を40~60%に抑えたとの成果が報告されており、国内で初めてこのプログラムを導入します。

【お問い合わせ先】

広島大学病院 広報・調査担当役 古市
Tel : 082-257-5418 FAX : 082-257-5087
E-mail : byo-toku-chousa@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

(別 紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

記者説明会<8月23日(火)10時・霞キャンパス>のご案内

<Zoom参加可能>

口腔ケアで院内肺炎防止へ医歯連携
広島大学病院に「プロジェクトセンター」
ジョンソン&ジョンソンも協力

日 時：令和4年8月23日(火)10時~11時

会 場：広島大学霞キャンパス(広島市南区霞 1-2-3)臨床管理棟3階大会議室
Web同時記者説明会：ZOOM

ご出席(会場での参加)

ご出席(ZOOMでの参加)

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

E-mail _____

※ ZOOMで参加希望の方は、事前に招待メールをお送りしますので、必ずE-mailの記載をお願いします。

※ 誠に恐れ入りますが、取材いただける場合には、上記にご記入頂き、8月22日(月)正午までにご連絡ください。